

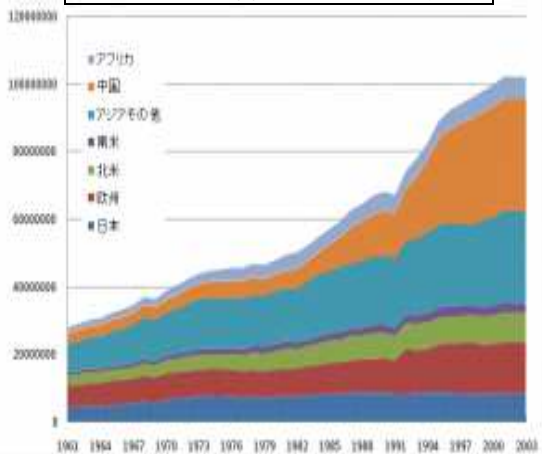
Yamaka Topics ヤマカトピックス

～ 2017年度 主要魚種(輸入)見込み～



マグロ・・・地中海産クロマグロの日本向け割当は2割増とされています。また国内の養殖ものも生産量が増える見通しで値下がり傾向です。メバチは世界的不漁から高値推移。その影響でキワダの価格にも影響が出る可能性あります。**イクラ**・・・昨年、主力産地のサケ減産、国産が不漁の中、ロシア産は好調だったことから在庫は潤沢。全体的に価格は高値でも引き合いは強いとの見方。**ズワイガニ**・・・ロシアや欧州(バレンツ)からの輸入が増え、北米からは減少。今年もアラスカ産が大幅の減産。難しい年になりそう。**底魚(ギンダラ、メロなど)**中国をはじめとする各国の引き合いが強く、日本商社は買い負け状態が続いています。メロの「カマ」ですら買い負け状態。高止まりです。

世界の水産物消費量 (大陸別に色分け)



～ 世界の水産物生産=消費増加 ～

世界の水産物生産は2億トンに到達する勢いです。これは天然、養殖ものの合計ですが天然ものが横ばい状態を続けているのに対し、養殖ものの成長が顕著です。一人当たりの水産物消費量は14年に20kgを超え、その後も伸びています。日本は少子高齢化、人口減少傾向ですが世界的には増加傾向。2050年には現在の70億人から90億人に増加するとの予想。今後も増え続ける魚食ニーズの対応として養殖技術による増産は不可欠ですが環境負荷の軽減、天然資源による持続可能な漁業への対策も急務です。

養殖魚 ハマチの代替としてカンパチが使われますが、夏場に向け価格は上昇傾向です。養殖ヒラマサもお勧めしています。

5、6月の主な魚

魚種
★毛ガニ
★トリガイ
★アカイカ
★スルメ
★岩カキ
メバル(ハチメ)
サワラ
サヨリ



入荷状況

毛ガニ 地物、太平洋産入荷。小型サイズのものがお手ごろです。
甘エビ 脱皮の時期もようやく終わり、しっかりしたものが入荷します。
トリ貝 七尾産のトリ貝が待望の解禁です。大粒で人気！12cm～13cmくらい。5月中旬ころまで。入荷は少なめ。**スルメイカ、アカイカ** 海水温の影響でスルメイカ不漁は長期化の恐れがあります。**岩カキ(夏カキ)** 8月末までが漁期です。3L(500g)サイズです。(能登産)
ハモ(天然 愛媛) 連休明けころからの入荷です。

詳しくは営業担当までお問い合わせください。